

令和7年度つながりひろがる地域づくり事業補助金 申請一覧

No.	事業名	申請団体名	事業概要		継続年数	重点事業	35歳未満 (構成員の 2/3以上)	総事業費 (円)	交付要望額 (円)
			事業目的	実施内容					
1	安曇節推進保存事業	安曇節推進保存連絡協議会	優れた新作安曇節歌詞の募集・発表・保存・安曇節顕彰の諸事業を行い、地域の宝である安曇節を保存・発展させ、未永く後世に伝えていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・新作安曇節の歌詞募集事業 ・発表会の実施 ・展示発表 ・歌詞集の作成 ・イベントへの積極的参加 ・他団体との連携 	2年目	③	—	139,000	104,000
2	安曇野の農家さんを応援 伝統保存食☆料理教室	一般社団法人 笑顔の花	<ul style="list-style-type: none"> ・あたたかいつながりが実感でき、自然な助け合いがなされる人々の優しい交流と地域を愛せる学びの場を目指す。 ・信州の伝統食に触れながら暮らしに役立つ知恵や情報を学ぶことで地域愛や心の豊かさを育む。 ・食材を通じて、参加者と地元の農家さんとのつながりをひろげ、農業への関心も高めることも目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 保存食を生かした料理教室（2回／年） 【内容】安曇野産の農産物を生かして講師指導のもと保存食の作り方や知恵を学ぶ ② 農業で繋がる地域交流会（1回／年） 【内容】農業従事者と地域住民が集まり、安曇野の農業の課題と発展について意見交換する 	2年目	①	8人	300,000	225,000
3	臼井吉見と安曇野に生きる	臼井吉見文学館友の会	<ul style="list-style-type: none"> ・臼井吉見が大切にしてきた多様な考えを持つ人との対話することの意味や価値について、臼井が残した記録をもとに学び合う。 ・現代社会が持つ同調性や排他性に対する課題意識を持つ。 ・ひとつのテーマについて異世代の人と情報共有をすることにより、自身の知見を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習会 ・学生と学び合う機会を設定する ・公開座談会を開催する 	3年目	③	1人	242,610	181,000
4	ポッチャで安曇野をバリアフリー社会にしよう	つむぐ広場ココクル	地域の様々な障がい者、高齢者、一般の方々がポッチャなどの軽スポーツを楽しみながら外出し、お互い交流する場を提供することを通して、参加者の健康維持や社会に参加する気持ちを高め、安曇野市のバリアフリー社会、多様性を尊重したインクルーシブ社会の一助とすることを目的としている。	<ul style="list-style-type: none"> ①ポッチャ練習会（月1回） 自由参加でポッチャの練習会を行い、参加者で準備、受付、片付けなど行う。 ②スポーツ体験会（年2回） 講師を依頼し、新たなパラスポーツを体験する。 ③ポッチャ交流会 市内の他団体を招待し交流試合を行う。 ④カフェ交流会 市内の協力団体のカフェで交流会を実施する。 	3年目	①	1人	164,138	105,000

令和7年度つながりひろがる地域づくり事業補助金 申請一覧

No.	事業名	申請団体名	事業概要		継続年数	重点事業	35歳未満 (構成員の 2/3以上)	総事業費 (円)	交付要望額 (円)
			事業目的	実施内容					
5	安曇野歴史サロン	安曇誕生の系譜を 探る会	安曇野を中心とした歴史の調査・研究を通じて地域の魅力を再発見し、会員相互及び広い世代の市民との交流を深めながら、地域の歴史・文化の継承に努める。	・内外の講師による歴史文化に関する講演会・学習会など。 ・地域団体の連携による講演会・遺跡見学会、土器作り体験。 ・会員による調査・研究成果の発表。	2年目	③	—	187,200	106,000
6	安曇野案内人倶楽部 「ふるさとさんぽ」	安曇野案内人倶楽部	昨年度事業では、保護と重要性の認識という目的はある程度達成できた。今年度はより魅力的なふるさとさんぽを企画し多くの方に参加いただけるよう努める。	「英語版」：教育委員会等と意見交換をして、子どもたちが英語で安曇野を案内できるレッスンツアーを企画する。 「里山編」：山城探訪シリーズ 「まちあるき体験版」：「蕎麦、おやき、わさび」などの体験をする会、「読み聞かせ」の要素を含めたまち歩きなどを企画。	3年目	③	—	380,000	113,000
7	いのち育む田んぼ暮らし をはじめよう！！	Three tiny seeds	持続可能な暮らしを通して地域の風土、自然環境を守り育み、美しい安曇野の自然環境と農村文化をこどもたちの未来につなぐ。	・年間を通じた環境再生型稲作の実践学習会と交流会 ・いきもの観察会 ・季節の手仕事講座 ・収穫祭 ・食と農についての講座	2年目	②	1人	465,021	300,000
8	ききCafé	ききCafé	1人暮らし・2人暮らしの高齢者、家庭の事情で孤食になってしまう子ども、または子育てに奮闘している子育て世代が共に集う居場所を作ることによって微力ながらも孤独を少しでも減らしたい。	毎月第4土曜日、多様な世代が参加できる「おとな子ども食堂 ききcafé」を実施する。	2年目	①	—	186,400	139,000
9	イエナ式おうち探究塾	ママの働き方応援隊 信州中央校	健康や環境といったニーズのあったテーマで広く勉強会などを提供し、子どもの居場所に限らず多くの方の居場所にしていきたい。	・季節やテーマに合わせた料理教室、ランチ会 ・スポーツトレーナーを講師とするスポーツ講座 ・健康、環境などについて講師の先生から話を聞いたり、体を動かす	3年目	①	2人	455,520	300,000

令和7年度つながりひろがる地域づくり事業補助金 申請一覧

No.	事業名	申請団体名	事業概要		継続年数	重点事業	35歳未満 (構成員の 2/3以上)	総事業費 (円)	交付要望額 (円)
			事業目的	実施内容					
10	野良仕事のつどい ノラノワ	ノラノワ	穂高牧の山崎・草深地区では次世代が流失し高齢化が進み、田畑を管理する担い手が不足している。イベントに参加してもらうことで、移住して地域の担い手となる方を創出したい。	田畑と庭を拠点とした野良仕事のイベント	新規		—	392,519	196,000
11	あづみの森であそび隊	あづみの森であそび隊	森や自然の中でのあそびをととして、参加者が子どもたちと共に森林や自然の魅力や豊かさ、自然の重要性を知ることが目的に活動している。	・クラフトワーク教室 ・親子体験教室 ・冒険プレーパーク	新規	②	—	341,000	255,000
12	廃線敷と潮沢の歴史と文化を伝える	ケヤキの道	廃線敷の鉄道遺産と地域の歴史文化を継承していく。	・鉄道遺産等に関する講演会 ・廃線敷の歴史を伝える冊子製作	新規	③	—	148,270	111,000
13	一から始める未来の里山づくり、さとやま楽校・里山再生の教室	あづみの樹楽会	・里山再生を担っていく市民・県民の教育と技能向上を目指し、今の時代に合った里山の形を模索する。 ・全国的にモデルとなる里山再生活動となるよう、中長期的に継続していきたい。	・里山再生の教室（植生調査、観察） ・拡大教室（クラフト教室、伐倒講習会など）	新規	②	—	400,000	300,000
14	だれでもカフェ	NPO法人アルウィズ	・保険制度に関わらず、支援ができる体制や環境を整備し、年齢に関わらず地域で困っている方々を支える場所を作りたい。 ・認知症高齢者、障がい者、子どもが同じ場所で過ごすことを以前より取り入れており、共生社会を目指す一歩として今回の事業展開に至る。	・誰でも参加できる「だれでもカフェ」を毎月第2水曜日に開催する（年9回）	新規	①	1人	246,928	185,000